

山 口 新 聞

平成 29 年 9 月 29 日 (金)

NO.267

農地・水環境

守ろう地域の手に



267

伏馬地区は萩市街地から光明^{めいひ}な地域である。島根県津和野町方面へ車で約30分、ひまわりロード周辺の落差を持つ用水路がある辺りに位置し、稲作中心の風が、施設の老朽化が著しく、



交付金活用し会員拡大 伏馬保全会 (萩市)

①会員の皆さん
②基幹水路の更新作業

高齢化が進んで担い手がない中で、「水路更新の出費をするくらいなら、離農する」という声もあった。こうした中、2013年に現代表(田村喜男)が「農地・水保全管理支払交付金(当時)」を活用した施設の保全管理を地域に提案。当初は高齢化もあって制度への取り組みに不安を抱く反対意見が根強かったが、最後には同意を得ることができ当保全会を設立した。

無報酬の共同作業が日当に変わり、老朽化した農道の路面やため池を取り囲む柵の補修、漏水が著しい水路の補修・更新など、多くの施設整備を自主施工で計画的に実施している。

活動の効果を認知した周辺4集落が16年6月に新たに加わり、共同で農地の維持保全活動を行っており、今後もこの活動を継続し農地を守っていきたい。

交付金を活用することで



【メモ】代表 田村喜男
▽会員 31人、農家(24戸)非農家(2戸)、農業生産法人むつみ牧場、農事組合法人こぶし、むつみひまわり咲かせ隊、伏馬水利組合、影原地区土地改良共同施行▽
設立 2013年9月27日
▽連絡先 萩市高佐下2-558の74、鎌田誠、電話 083888・8・0015

(副代表、鎌田誠)
金曜日掲載